



2021年7月16日

報道関係者 各位

公益社団法人日本ホッケー協会

サムライジャパン・テストマッチの結果報告

日頃より本協会の活動に多大なご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、オリンピック開幕まであとわずかとなりました。男子ホッケー日本代表チーム『サムライジャパン』は現在、強化合宿の最終段階を迎えておりますが、本日、事前キャンプに入っているカナダ代表チームとテストマッチを行いましたので結果をご報告いたします。

■日本代表 対 カナダ代表

場所: 赤磐市熊山運動公園多目的広場・ホッケー場

時間: 10:00 開始

スコア: 日本 2 - カナダ 3 (1Q: 0 - 1, 2Q: 0 - 1, 3Q: 1 - 1, 4Q: 1 - 0)

■戦評(抜粋)

(1Q) 日本対カナダのテストマッチ第1戦。カナダのセンターパスで試合が開始された。序盤は攻撃の主導権を奪うべく中盤での攻防が続き、互いにサークルインの数も少ない。そんな中12分、カナダは左サイド高い位置の素早いリスタートからサークル内に攻め入り、一瞬のワンチャンスで先制点を挙げる。

(2Q) 日本も#9 田中健を中心に反撃の糸口を探るが、決定的なチャンスを作ることが出来ない。逆に2Q終了間際の30分、残り数秒のプレーでカナダは速攻から追加点を押し込み、2点差として前半を終える。

(3Q) 後半に入り、すぐにチャンスを得たのは日本で31分、この日最初のPCを獲得するが、得点することが出来ない。37分、カナダは守備から攻撃へ素早く切り替え、前線へ繋ぎ、またしても少ないチャンスの中から3点目を挙げる。攻撃のリズムが出来てきた日本は42分、PCからPSを獲得し、#32 霧下が落ち着いて決めて1点を返す。

(4Q) 52分、日本はPCから#1 山崎が押し込み1点差に迫る。その後も日本が押し込む展開が続くが、同点に追いつくことが出来ず、そのまま2-3でカナダの勝利となった。

後半以降は日本が常に主導権を握る展開。この試合で獲得したPCは日本の9本に対しカナダは0本。課題は残ったが内容的にはランキング上位(10位)相手に互角以上の戦いを見せた。明日17日10時より、テストマッチ第2戦が行われる。

■スチール映像 / 試合の様子など 3点

【本件に関するお問い合わせ先】

公益社団法人日本ホッケー協会 事務局 坂本・梅本

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

電話番号: 03-6812-9200 FAX番号: 03-6812-9210

以上